

令和8年度 田瀬ダム・森林探検隊

田瀬ダム・森林探検隊は7月21日から7月31日までの「森と湖に親しむ旬間」にあわせて、毎年、遠野支署（森林探検）、田瀬ダム管理支所（ダム探検）、電源開発（株）東和電力所（発電所探検）が連携し開催しています。今年度は7月25日（土）に開催されました。

「森と湖に親しむ旬間」は、国民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュするとともに、森林、ダム、河川等の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めることを目的としています。

森林探検隊は、田瀬ダム右岸下流広場をお借りし、スリングショット、自然素材を使ったアクセサリーづくり、竹鉄砲（水鉄砲）作製、まつぼつり（飾りつけをした松ぼっくりを魚にみたてての釣り）を体験していただきました。

当日の朝からテント設営等の準備を行い、支署職員10名で、各持ち場において来客の対応をしました。

来客は4家族12名、個人3名と昨年よりも多くの方々に越えいただきました。子供たちは、スリングショット作成後の的あて、アクセサリーづくり、竹鉄砲づくり、まつぼつりなど楽しんでいました。特に印象的だったのが、兄妹が親御さんに「次の探検イベントに行くよ」と言われても、長いこと竹鉄砲で遊んでいたことでした。

蒸し暑いなかでの1日でしたが、子供たちが元気にはしゃいで遊んでいるのを見て、私たち職員も元気をいただくことができ、田瀬ダム・森林探検隊に参加してよかったと思いました。

当日は、来場された方々に全部のコーナーを、楽しみながら体験していただけたと思っています。

最後になりますが、このイベントを通じて、参加された方々が心身をリフレッシュするとともに、森林、ダム、河川等に関心を持ていただけたなら幸いです。



スリングショットづくり



木の枝の玉を飛ばします
スリングショット体験



竹鉄砲で水を飛ばします



まつぼつり



アクセサリーづくり



親子で協力しての作成